



今年もマナーアップさわやか運動を実施

～ みんなが公共交通機関を気持ちよく利用できるために ～

広島県内3カ所にて開催

JR広島駅、JR西条駅、JR福山駅

近年、「安心、信頼」を支える秩序の揺らぎが指摘されるなか、公共交通機関において、他者とのかかわり、さりげない心遣いなど、公共空間としての利用意識を高めてもらうため、11月4日（水）JR広島駅南口において「マナーアップさわやか運動」の啓発活動を行いました。

本活動は毎年11月に実施される広島県の「子ども・若者育成支援強調月間」にあわせて、広島県、広島県警、広島市等と協力して行っているものです。

当日は、中国運輸局からは、交通政策部長以下5名が参加し、行政機関以外にも、公共交通事業者（JR、広島電鉄、アストラムライン、その他バス事業者）、事業者団体（広島県バス協会、広島県旅客船協会）等約30名が集合して通勤・通学客に対して、挨拶、声かけ、啓発グッズの配布を行い「公共交通機関におけるマナーアップ」の呼びかけを行いました。

この日の活動を皮切りに5日（木）にはJR西条駅、6日（金）にはJR福山駅南口において同様の活動を行いました。

3日間で用意した1,840個のポケットティッシュ（写真）があっという間に無くなりました。

中国運輸局では、今後ともこうした地道な活動も含め、交通事業者や地方公共団体等と連携・協力して、公共交通を使いやすい環境づくりに取り組んでいきます。

携帯電話の利用や手荷物の取扱いなどのマナーに留意し、みんなで気持ちよく公共交通を利用しましょう。



ポケットティッシュ



11月4日 広島駅前にて



11月5日 西条駅前にて



11月6日 福山駅前にて